

河北新報

2010年(平成22年)

11月11日(木)

夕刊

河北新報社

仙台市青葉区五橋1-2-28
(郵便番号 980-8660)

電話(022)211

総合案内 1111

読者相談室 1447

夕刊編集部 1146



サンタやむすび丸に扮(ふん)した郵便局会社東北支社の社員に手紙を託す園児たち
11月9日、仙台市青葉区のわかつさ幼稚園

手紙で「本物」招こう
手紙を書いてサンタを呼ぼう！ フィンランド政府公認のサンタクロース派遣事業で、仙台にサンタがやつてくる可能性が高まっている。派遣先は、サンタを招く手紙を出した人の割合の高さで決まり、宮城県が現在、全都道府県の中で首位を走っている。郵便局会社東北支社(仙台市青葉区)などは、「本物」のサンタに「SENDAI光のページェント」を盛り上げてもらおうと「手紙の投函(とうかん)」を呼び掛けている。

フィンランド公認

事業は昨年、日本・フィンランドサンタクロース協会(静岡市)が、フィンランド郵政の協力を得て始めた。昨年は兵庫県が熱心な誘致で、サンタの来県を実現させた。

が登場したら、みんなが喜ぶ协议によると、今年の派遣先を決める手紙の受け付けは10月1日に始まり、20日に締め切られる。10日到着分まで10月下旬から、2万通を目標の集計で、宮城からは計130通が寄せられ、手紙を出された人の割合は0・06%で下りていている。

郵便局会社園児らに投函呼び掛け

0・02%)以下を大きく引き離しているという。宮城への「サンタ招請」は、郵便局会社東北支社の上田伸支社長(58)が「光のページェント」にフィンランドのサンタ

アップ。2位の熊本(337通)、3位の群馬(303通)、4位の福島(253通)などと並んで、仙台が首位を守る。年長組の新山慶悟ちゃん(6)は「プレゼントをください」と書いた。ぜひ来てほしい」と目を輝かせ、老山瑛未ちゃん(6)は「『クリスマスイブまでは何をしているのですか』と書いた。実際に会つて聞いてみたい」と話した。

サンタを招く手紙は20日到着分まで有効。封書またははがきで18日までに、仙台中央郵便局(青葉区)に設置されている専用ボストンに投函する。そこで先は〒422-1800静岡市駿河区谷田40の20のA1F日本・フィンランドサンタクロース協会「サンタポスト」係。派遣先は今月末、協会のホームページで発表される。

連絡先は同社東北支社企画部022(2607-7603)。

宮城首位、光のページェント登場期待

20日に静岡市必着
9日には、東北支社の社員らが青葉区の「わかつさ幼稚園」を訪れ、宮城県観光PRキャラクターのむすび丸やサンタの扮装(ふんそう)で